

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		幼稚園少人数学級推進事業(年長30人学級の推進)		教育委員会 学校教育課		
総合計画体系				根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり				
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと		事業 期間	開始	
(小項目)		学校教育				平成 ▼ 24 年度
施策	2	幼稚園教育の充実			終期	未定 ▼
基本事業	2	教育環境の充実				

◎事業概要(PLAN)

事業 対象	誰(何)を対象に しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内市立幼稚園16園の年長組に在籍する幼児							
		事業 目標	よりきめ細やかな幼稚園教育の充実を図る						
成果 目標	事業目標の達成度合	指標名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		市立幼稚園で年長30人学級を実現したクラス数		0	0	5	2	—	クラス

◎実施結果(DO)

事業 実施 内容	24年度は目標を達成 するため、手段として どのような活動を行っ たのか	24年度は、結果的に該当園がなかった。							
		事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
		指標名		23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標 実施した事業 の活動量を示 す指標	1	市立幼稚園で年長30人学級を実現した園数			0	2	1	—	園
	2								
成果指標 対象にどのよ うな効果が あったか示す 指標	市立幼稚園で年長30人学級を実現したクラス数			0	—	—	—	—	クラス
	目標達成率(実績/目標)			0.0	—	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位
事業費	(財源内訳の合計)		0	1,903	3,805	0	千円
	財源 内訳	国	0	0	0		
		県	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		一般財源	0	1,903	3,805		
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	202	202	0	人	
人件 費 内訳	正規職員(6,721千円/人)						
	臨時職員等(2,023千円/人)		0.1	0.1			
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	2,105	4,007	0	千円	

【事務事業名：幼稚園少人数学級推進事業（年長30人学級の推進）】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	25年度は桑島幼稚園と成稔幼稚園が該当し、35人学級と比較すると各1学級増やしているため、臨時教員を配置している。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	平成24年度から実施したが、年長組31人から35人の学級がなかった。年少30人学級で運営しているの、同じ保育環境であることが望ましい。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 幼稚園教育の充実 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	きめ細やかな幼稚園教育が実行できる。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	学級定員を減じると事業費は増えざるをえない。臨時教員で対応しているが、募集に対し応募が少ない状況があるため、募集条件の見直しをしなければ人員確保が難しい状態が続いている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				